

報告第11号

令和7年度渋川市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第146条第2項の規定により、令和7年度渋川市一般会計繰越明許費繰越計算書を次のとおり報告する。

令和7年度渋川市一般会計繰越明許費繰越計算書

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳				
					既収入 特定財源	未収入特定財源			一般財源
						国県支出金	地方債	その他	
円	円	円	円	円	円	円	円	円	
2 総務費	1 総務管理費	電子地域通貨活用市民生活 応援事業	605,956,000	594,667,312	588,955,312				5,712,000
2 総務費	1 総務管理費	バス交通活性化推進事業	7,711,000	7,711,000	900,000				6,811,000
2 総務費	3 戸籍住民基本 台帳費	総合戸籍システム事業	8,646,000	8,646,000				8,646,000	
2 総務費	3 戸籍住民基本 台帳費	戸籍・住民基本台帳制度改正 対応事業	1,848,000	1,848,000	1,848,000				
3 民生費	2 児童福祉費	物価高対応子育て応援手当 支給事業	1,214,000	1,214,000					1,214,000
4 衛生費	3 水道費	水道基本料金減免支援事業	129,795,000	129,795,000	129,795,000				
5 労働費	1 労働諸費	ぐんま賃上げプロジェクト連携 事業	17,200,000	17,200,000	17,200,000				
6 農林水産業費	1 農業費	県産飼料増産対策支援事業	3,325,000	3,325,000	3,325,000				
8 土木費	2 道路橋りょう費	市道1-3562号線道路改良 事業(石原地内)	19,008,000	14,168,000			12,700,000		1,468,000
8 土木費	2 道路橋りょう費	市道折原川島線道路改良事 業(金井地内)	31,548,000	31,548,000	13,000,000	18,500,000			48,000
8 土木費	2 道路橋りょう費	市道1-2046号線外2路線道 路改良事業(有馬地内)	46,211,000	46,211,000	20,000,000	19,600,000	6,552,750		58,250
8 土木費	2 道路橋りょう費	橋りょう維持補修事業	20,251,000	20,251,000	7,150,000	13,000,000			101,000

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳					
					既収入 特定財源	未収入特定財源			一般財源	
						国県支出金	地方債	その他		
					円	円	円	円	円	円
10 教育費	6 保健体育費	社会体育施設維持管理事業	4,455,000	3,297,800						3,297,800
合 計			897,168,000	879,882,112		782,173,312	63,800,000	15,198,750		18,710,050

令和8年6月11日提出

渋川市長 星 名 建 市

令和7年度渋川市一般会計繰越明許費繰越計算書(参考資料)

款項	事業名等	繰越明許費額 円	翌年度繰越額 円	概要	工期等	請負業者	繰越しとなった理由
2 1	電子地域通貨活用市民生活応援事業	605,956,000	594,667,312	・物価高騰の影響を受ける市民を支援するため、市内の登録店で利用できるしぶかわ電子地域通貨「渋Pay」ポイントを付与したカードを配布	(履行期限) 令和 9年 3月31日	—	・国の令和7年度補正予算(第1号)に対応した事業であり、1月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な事業実施期間を確保するため
2 1	バス交通活性化推進事業	7,711,000	7,711,000	・路線バス「渋川温泉・スカイランドパーク線」に係る渋川市乗合バスの車両購入費を補助	(履行期限) 令和 8年11月15日	—	・納車に不測の日数を要したことから、適正な事業実施期間を確保するため
2 3	総合戸籍システム事業	8,646,000	8,646,000	・戸籍・戸籍附票標準準拠システムへの移行	令和 6年 7月23日 ～ 令和 9年 3月31日	富士フイルムシステムサービス株式会社公共事業本部首都圏支店	・国から示された仕様変更への対応に不測の日数を要したことから、適正な委託期間を確保するため
2 3	戸籍・住民基本台帳制度改正対応事業	1,848,000	1,848,000	・戸籍の附票へ旧氏及び旧氏の振り仮名を記載するためのシステム改修	令和 8年 4月24日 ～ 令和 9年 3月31日	富士フイルムシステムサービス株式会社公共事業本部首都圏支店	・国の令和7年度補正予算(第1号)に対応した事業であり、3月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な委託期間を確保するため
3 2	物価高対応子育て応援手当支給事業	1,214,000	1,214,000	・物価高騰の影響を強く受ける子育て世帯を支援するため、手当を支給	(履行期限) 令和 8年 4月30日	—	・国の令和7年度補正予算(第1号)に対応した事業であり、1月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な事業実施期間を確保するため
4 3	水道基本料金減免支援事業	129,795,000	129,795,000	・水道事業会計において実施する水道基本料金の減免及び減免を行うためのシステム改修に要する費用に対して補助	(履行期限) 令和 9年 3月31日	—	・国の令和7年度補正予算(第1号)に対応した事業であり、1月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な事業実施期間を確保するため

款	項	事業名等	繰越明許費額 円	翌年度繰越額 円	概要	工期等	請負業者	繰越しとなった理由
5	1	ぐんま賃上げプロジェクト連携事業	17,200,000	17,200,000	・群馬県が実施する支援金の給付決定となった市内事業者に対して、奨励金を上乘せ給付	(履行期限) 令和 9年 3月31日	—	・国の令和7年度補正予算(第1号)に対応した事業であり、3月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な事業実施期間を確保するため
6	1	県産飼料増産対策支援事業	3,325,000	3,325,000	・農業団体に対して、飼料生産に係る機械導入費を補助	(履行期限) 令和 9年 2月28日	—	・国の令和7年度補正予算(第1号)に対応した事業であり、3月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な事業実施期間を確保するため
8	2	市道1-3562号線道路改良事業(石原地内)	19,008,000	14,168,000	・道路改良工事 L=83m	令和 7年12月 5日 ～ 令和 8年 6月29日	株式会社進和工業	・9月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な工期を確保するため
8	2	市道折原川島線道路改良事業(金井地内)	31,548,000	31,548,000	・道路改良工事 L=181m	令和 8年 5月12日 ～ 令和 9年 1月 6日	鈴木興業株式会社	・国の令和7年度補正予算(第1号)に対応した事業であり、3月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な工期を確保するため
8	2	市道1-2046号線外2路線道路改良事業(有馬地内)	46,211,000	46,211,000	・道路改良工事 (市道1-2258号線) L=230m	令和 8年 5月12日 ～ 令和 9年 2月17日	井口建設株式会社	・国の令和7年度補正予算(第1号)に対応した事業であり、3月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な工期を確保するため
8	2	橋りょう維持補修事業	20,251,000	20,251,000				

款項	事業名等	繰越明許費額 円	翌年度繰越額 円	概要	工期等	請負業者	繰越しとなった理由
	猿沢橋補修工事詳細設計 業務委託	—	11,242,000	・橋梁補修設計 N=1橋	令和 8年 4月23日 ～ 令和 8年10月26日	株式会社富永調査事務 所渋川営業所	・国の令和7年度補正予算(第1号)に対応した事業 であり、3月補正で予算措置された後の事業着手と なったことから、適正な委託期間を確保するため
	奥澤橋補修工事詳細設計 業務委託	—	9,009,000	・橋梁補修設計 N=1橋	令和 8年 4月 7日 ～ 令和 8年10月 9日	株式会社アイ・ディ・エー 渋川営業所	・国の令和7年度補正予算(第1号)に対応した事業 であり、3月補正で予算措置された後の事業着手と なったことから、適正な委託期間を確保するため
10	6 社会体育施設維持管理事 業	4,455,000	3,297,800	・伊香保体育館受変電 設備改修工事 一式	令和 8年 1月21日 ～ 令和 9年 2月26日	有限会社生方電気	・法改正に伴い、現行基準の変圧器が受注停止とな り、新基準の変圧器の納品に不測の日数を要したこ とから、適正な工期を確保するため
合 計		897,168,000	879,882,112				